

甲斐市議会予算審査特別委員会会議録

1. 開催日時 令和2年3月10日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（19名）

委員長	小澤重則君	副委員長	保坂芳子君
	伊藤毅君		加藤敬徳君
	谷口和男君		秋山照雄君
	清水和弘君		横山洋介君
	金丸幸司君		滝川美幸君
	五味武彦君		赤澤厚君
	松井豊君		斉藤芳夫君
	有泉庸一郎君		長谷部集君
	山本英俊君		内藤久歳君
	藤原正夫君		

欠席委員（2名）

金丸寛君	小浦宗光君
------	-------

傍聴議員（1名）

議長	清水正二君
----	-------

説明のため出席した者の職氏名

総務部長	望月映樹君	総務課長	小澤明君
------	-------	------	------

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	本田泰司	書記	興石文明
--------	------	----	------

書 記 長 田 大 地

書 記 中 込 美 智 子

審査内容

- 1 正副委員長の互選

開会 午前10時56分

○書記（輿石文明君） それでは、ただいまから予算審査特別委員会を始めさせていただきます。

本日の委員会は、先ほど議長より招集がありましたとおり、案件は正副委員長の互選となります。臨時の委員長は、委員会条例により年長の五味委員にお願いいたしますので、よろしくお願いたします。

それでは、五味委員の進行でお願いをいたします。

○臨時委員長（五味武彦君） 本日の委員会は、予算審査特別委員会設置後の初めての委員会でございます。委員会条例第10条第2項の規定によりまして、委員長が決まるまで、しばし年長の私が委員長の職を行います。どうかよろしくご協力のほどお願いいたします。

ただいまの出席委員は19名です。定足数に達しておりますので、これより予算審査特別委員会を開会いたします。

なお、金丸寛委員、小浦委員につきましては欠席でありますので、報告をさせていただきます。

本日の会議を開きます。

これより委員長の互選を行います。

お諮りいたします。委員長の互選については、会議規則第126条第5項の規定により、指名推選によりたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（五味武彦君） ご異議なしと認めます。

したがって、委員長の互選については指名推選によることに決定をいたしました。

それでは、いかがいたしましょうか。

清水和弘委員。

○委員（清水和弘君） 小澤重則議員を推薦したいと思いますけれども。

○臨時委員長（五味武彦君） ただいま清水和弘委員から小澤委員の推薦がございました。こ

れにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（五味武彦君） ご異議なしと認めます。

それでは、委員長を指名いたします。

予算審査特別委員会委員長には、小澤重則委員を指名いたします。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（五味武彦君） ご異議なしと認めます。

よって、予算審査特別委員会委員長には、小澤重則委員が当選されました。

ただいま当選されました小澤重則委員長より就任のご挨拶がございます。

ここで委員長と交代をさせていただきます。

ありがとうございました。

〔臨時委員長、委員長と交代〕

○委員長（小澤重則君） ただいま委員の皆様より委員長の指名推選をいただきました小澤重則でございます。

微力ではありますが、円滑な委員会運営に努めてまいり所存でありますので、委員各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

着席させていただきます。

それでは、引き続き、副委員長の互選を行います。

副委員長の互選も委員長と同様、会議規則第126条第5項の規定により、指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小澤重則君） 異議なしと認めます。

したがって、副委員長の互選は指名推選によることに決定いたしました。

ここでお諮りいたします。副委員長の指名方法は、委員長において指名することとしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小澤重則君） 異議なしと認めます。

よって、副委員長の指名方法は、委員長において指名することに決定いたしました。

それでは、副委員長を指名いたします。

副委員長には、保坂芳子委員を指名したいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小澤重則君） ご異議なしと認め、副委員長には保坂委員が当選されました。

ただいま当選なされました保坂芳子副委員長より、就任の挨拶がございます。

自席で副委員長就任の挨拶をお願いいたします。

○副委員長（保坂芳子君） ただいま副委員長にご推挙をいただきました保坂芳子です。

委員長を補佐し、活発な委員会運営を行ってまいりたいと思いますので、委員の皆様方のご協力をどうかよろしくお願いいたします。

以上、よろしくお願いいたします。

○委員長（小澤重則君） 副委員長のご活躍をご期待申し上げます。

ここで暫時休憩します。

休憩 午前11時02分

再開 午前11時02分

○委員長（小澤重則君） 会議を再開します。

ここで、執行側より予算説明書の訂正について報告があります。

望月総務部長。

○総務部長（望月映樹君） どうもお疲れさまです。

総務部よりおわびを申し上げます。

このたび、既にお配りをしております令和2年度予算説明書について、一部に訂正箇所があることが判明いたしました。今後はこのようなことがないよう複数回確認を行い、訂正のないよう注意してまいります。

なお、訂正箇所につきましては、既にファクス等にてお知らせをしておりますけれども、こちらの令和2年度予算説明書の151ページになります。地方債の調書についてなんですけれども、1の普通債、それから、（7）教育、（8）合併特例債及び合計の令和元年度末現在高見込額及び令和2年度末現在高見込額の欄の数字に誤りがありましたので、訂正をさせていただきます。誠に申し訳ございません。

○委員長（小澤重則君） 説明が終わりました。

予算説明書の訂正の件は、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小澤重則君） 以上で執行側の報告を終わります。

ここで暫時休憩いたします。

休憩 午前11時04分

再開 午前11時04分

○委員長（小澤重則君） 会議を再開します。

次に、審査日程について、事務局の説明を求めます。

輿石係長。

○書記（輿石文明君） それでは、お手元の審査日程（案）、横版の1枚ものですが、こちらをお願いいたします。

予算審査につきましては、明後日の3月12日木曜日から18日水曜日までの5日間で行います。いずれも午前9時30分開会でございます。

12日は一般会計の歳出で、企画政策部長の概要説明から敷島・双葉支所までとなります。翌13日は市民窓口課から環境課まで、14、15は土日のため休会でございます。翌16日が商工観光課から教育総務課まで、翌17日が学校教育課から収納課までの歳出及び歳入になります。それと、特別会計が2件でございます。翌18日が残りの特別会計と各企業会計の審査となります。

なお、委員会予備日につきましては、23日月曜日となりますので、よろしくお願いいたします。

12日から、お手元に配付してあります審査日程（予定）ですが、これにより審査を行いたいと思いますので、よろしくお願い致します。

説明は以上でございます。

○委員長（小澤重則君） 説明が終わりました。

それでは、委員より質疑などがありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小澤重則君） ございませんか。

それでは、この日程により行うことに決定してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小澤重則君） それでは、そのように決定いたします。

以上で審査日程についてを終わります。

これをもちまして、予算審査特別委員会を閉会させていただきます。

ご苦労さまでございました。

閉会 午前11時08分